

# ホワイトスペースの保持

一般的に C/C++ や Java など記述されたプログラムのソースコードの印刷は等幅フォントを使用します。また、コード内で使用されているホワイトスペースも重要な意味をもつため省略して印刷するわけにはいきません。このようなとき `fo:block` のプロパティを `font-family="monospace"`、`white-space="pre"` として、等幅フォントでコード内のホワイトスペースを無視させずに印刷できます。

下記の例は `fo:block` の内容にプログラムのソースコードを変更せずに、そのまま貼りつけたものです。

```
void main(void)
{
    printf("Hello, XML world!");
}
```

`white-space="pre"` は、ショートハンドプロパティです。次のように指定するのと同じです。

```
linefeed-treatment="preserve"
white-space-collapse="false"
white-space-treatment="preserve"
wrap-option="no-wrap"
```

`wrap-option="no-wrap"` を指定すると行が折り返さなくなります。行を折り返させるには `wrap-option="wrap"` (既定値) を指定する必要があります。